

第2回富山市文化財保存活用地域計画策定協議会

別添資料

目次

【別添1】第1回富山市文化財保存活用地域計画策定協議会会議録・・・・・・・・	1ページ
【別添2】富山市内指定文化財等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8ページ
【別添3】富山市文化財保存活用地域計画策定に伴うアンケート調査票・・	14ページ
【別添4】序章（素案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20ページ
【別添5】文化財リスト参照資料一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28ページ
【別添6】文化財リスト一部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30ページ

第 1 回富山市文化財保存活用地域計画策定協議会 会議録	
開催年月日	令和 5 年 10 月 6 日（金）
開催場所	Toyama Sakura ビル 5 階 中会議室
会議時間	開会 午後 2 時 0 0 分 閉会 午後 4 時 00 分
出席委員 （8 名）	今川委員、上野委員、齊藤委員、島添委員、鈴木委員、関野委員、辻委員（代理出席：富山県教育委員会生涯学習・文化財室 越前副主幹）、藪谷委員
欠席委員 （2 名）	菊川委員、中村委員
事務局	教育委員会：事務局長、民俗民芸村村長、参事（郷土博物館長）、生涯学習課長、埋蔵文化財センター所長、その他 5 名 ※令和 5 年度富山市文化財保存活用地域計画策定支援業務委託受託業者として ランドブレイン株式会社社員 2 名
会次第	1 開会 2 事務局長挨拶 3 委員の紹介 4 議長選出 5 協議事項 （1）富山市文化財保存活用地域計画策定協議会について （2）「文化財保存活用地域計画」について （3）富山市文化財保存活用地域計画策定事業について 6 閉会
—会議録(概要)—	
1. 議長選出 上野委員が議長に選出された。	
2. 協議事項 (1)富山市文化財保存活用地域計画策定協議会について ～資料 1 富山市文化財保存活用地域計画策定協議会について、事務局より説明～ 意見なし	
(2)「文化財保存活用地域計画」について ～資料 2 「文化財保存活用地域計画」について、事務局より説明～	
議長	事務局より文化財保存活用地域計画について、ご説明いただいた。 資料 3 ページ目、今までは文化財単体の指定のみで、活用というところまで踏み込んでいなかった。これからはハード、ソフトどちらも含め、総合的に活用していくことになった。未指定の文化財も含むことが特色になっている。 他市の事例として紹介いただいた富士市と岡崎市のように、富山市でも地域計画を作成していくことになる。富山市も富士市と同様に、立山から富山湾まで広がっており、四方や岩瀬、水橋の海側、八尾や大山などの山側、常願寺川や神通川の流域それぞれの地域で富山市ならではの特徴ある文化が残っている。 意見はあるか。

委員	何年を想定して計画されるか。
事務局	文化庁の指針では概ね5～10年と定めているが、富山市では、上位計画の富山市教育振興基本計画に合わせるため、7か年度と設定する予定である。
委員	文化財保存活用地域計画はきちんと見たことがなかったため、勉強になった。富士市はわかりやすくまとめてあった。富山市で作成する際の参考として、富士市に足りていなかった点やよりよくしていくために必要な視点があれば、教えてほしい。
事務局	文化財保存活用地域計画は、全国では119件認定されている。小さな地域から大きな地域まであるが、地域の特性として、自然環境と住んでいる人の営み、産業が土台となる。そのため、地形で近い富士市の事例を紹介した。富士市では、住んでいる人をどのように巻き込んでいくか、行政主体だけでなく市民主体をどう位置付けていくかを重視している。計画が認定されてから、年数が経っていないため、足りてない部分はまだわかりかねるが、インバウンド、観光寄りに活用を考えていくことよりも、教育や郷土愛を強めていくことを考え、計画作成時には、住民の意見を多く取り入れることを重視した。また、文化財の活用として、産業とどう結び付けていくかを考えてはいたが、結び付き方はまだ十分ではなかったと考えている。10年計画の5年経過した見直し時に、弱かった部分や計画で位置づけたが十分でなかった部分について、強めていくことが課題になってくると考えている。
委員	どこの自治体も評価の記載や目標値を掲げることはあまりないのか。
事務局	今日、参考にお渡ししたのは概要版である。地域計画では、現状、課題、方針、措置に加え、誰が実施するかの記事が必要になる。文化庁の指針では、評価の記載は定められていない。
議長	地域計画では、実行していくプランを作成しなくてはいけない。そのプランがどれだけ実行されているかは確認が必要になる。 県内では、南砺市と砺波市が概ね出来上がっており、実効性があるものを挙げて、いつ何をするかが記載されている。 富山県の大綱を作った際は、どうだったか。
委員	富山県では、令和2年度に文化財保存活用大綱を作成し、市町村へ県のスタンス、共に実施していくことを示した。県内はバラエティに富んでおり、東西、山海で異なる。その特性をおしなべての大綱であるため、市町村によっては、ジャンルや方針について、明確に言葉で示せていない部分もあると思う。ただ、大綱では文化財の保存活用に関する課題を1番から7番まで掲げているが、これらはどの市町村にも当てはまることであると考えている。大綱に掲げた目指すべき将来像、方向性についても、「県民」とあるところを「市民（町民・村民）」に変えれば、どの市町村にとっても必要なものであることは間違いないと考えている。 富山市がこれから作成していく中で、文化庁からは県の大綱に沿ったものになってい

るかをとても確認されるため、大綱と付け合わせて確認してほしい。大綱も完璧なものではなく、作り直しが必要になる時期がくると思うが、県面積の4割を占め、多彩な文化財を持っている富山市であるため、富山市の計画で掲げられた方針やビジョンが今後の県の大綱作り直しの際などに影響を与えることも考えられる。

委員

県の大綱を作成する際に、タスクチームに入っており、補足をしたい。地域計画は、背後に文化庁があるため、まちづくりなどのアクションプランの構成に比べると、文化庁独特のものになっている。文化財保護法の改正が行われ、文化財は保護だけでなく、活用もしなければならなくなった。文化財保護行政として、指定や登録をされている文化財に修理などの費用を文化庁に申請する方法が変わることが一番大きく変わる点だとこのとき理解した。つまり市町村から直接文化庁に予算請求ができる。その際に地域計画に基づいて、請求ができる。この理解は正しいか。

委員

すべてではないが、地域計画に書かれたアクションプランに基づいた補助金はあり、アクションプランに記載がないと申請できないというものがある。

委員

文化財を保持している個人が（保存活用の）計画を作成するのは大変な作業であるため、市の担当者がフォローしなければならないということが前提としてあって、大綱作成作業に入った。大綱を作成する位置付けは、富山県のマスタープラン的な位置づけであり、そして市町村の地域計画がアクションプラン的になると想定した。文化庁が示している大綱作成のフォーマットに合わせ、そこに県の特色を入れて、マスタープラン的に作成しており、市町村ではこの大綱に基づき、各市町村の特色にあわせ、地域計画をアクションプラン的に作成してもらえればよいという考え方で大綱は作成されている。

文化財の指定や登録の網にかかっていないものについて、どう含むか議論し、食文化は入れるべきだろうということになった。現在は、食文化の登録の制度が出来たことで、文化庁、各都道府県が動き始めている。

また、担い手不足しかかっており、人材育成を強化していかないと、後継者がうまく育っていかないことは注目された。

議長

県の大綱であるため、各市町村の特色を出して、それぞれの地域計画を作成してほしい。食文化でいうと、報恩講料理は富山県の特色である。日本食が世界遺産となったように、国内はもとより、海外の方も日本の食文化に興味を持ってもらえており、インバウンドも復活してきたため、文化の発信が大事である。また、最近、八尾のおわらは経費的に厳しいことが運営上問題となり、観覧席を有料にして、収入を得ている。多くの方に来てもらい、感動して帰ってもらうことも大事だろう。富山市ならではの見どころを抽出すると同時に、現在の問題点を解決するためのアクションプランを作成していくことになるだろう。

委員

未指定の文化財も含むということだが、これから調査をするのか。

事務局

どこまでの範囲を未指定文化財と捉えて抽出するかという課題がある。富山市は約4万点の文化財リストが出来たとのことだが、他の自治体では地域ごとに地域のお宝をアンケートで募集する方法が取られている場合もある。富山市は広い地域であり、合併前

の自治体史や文化財関係の調査報告書が、整理・総括されていない状態であることから、まずは今までの調査や既存の文献でピックアップされているものが、こういったもので、どの地区で、どこまで把握されているかを今年度整理したいと考えている。その上で、地域の偏りや不足部分を補足していけるような措置を計画の中で考えていきたい。文化財の範囲や調査範囲についても、協議会の中で相談させていただければと思っている。

議長

他の市町村ではアンケートをとっているようだが、富山市の場合、指定文化財の内容だけでも旧市町村によってばらつきがある。これだけ広い市になると、アンケート実施は難しいと感じている。

委員

地域計画の作成は、他の市町村も教育委員会が実施しているのか。また、概要版ではない、本紙のボリュームはどのくらいか。ランドブレイン株式会社は市町村から委託の実績を持っているのか。

事務局

富山市では、150 ページ程度である。

文化庁が認定しているため、ほとんどは教育委員会が作成しているが、地域計画ではいろいろな課と連携するというのが特徴である。

ランドブレイン株式会社は、まちづくりを行っている会社であり、文化財保護の専門ではない。文化財保護法の改正もあったが、文化庁が文化財の活用を考えたのは、10 年ほど前で、地域の特徴・文化をストーリーでつなぐという文化庁と観光庁の「日本遺産」の制度を作った際に、関わった。地域計画では、現在認定 119 件のうち、全国 13 件ほど関わっている。

議長

日本遺産は富山県で高岡市と南砺市、富山市がある。

(3)富山市文化財保存活用地域計画策定事業について

～資料3 富山市文化財保存活用地域計画策定事業について、事務局より説明～

議長

意見、質問はあるか。

委員

アクションプランまで作成することは理解した。私たち文化財の保存団体としては、どのようなメリットがあるのか。維持することで精一杯で、普段文化財に関わる施設には鍵がかけられており、開放されるのは、奉納の 8 月 25 日のみである。古い衣装も展示しているが、過去に 2 度ほど小学校から要望があった際に、施設を開けた。昨年、衣装に対する補助はいただいた。認定された際には、見返りがあるのか。

また、アンケートは個人の判断で記載してよいのか、所有する団体のまとめた意見を記載するのか。

事務局

アクションプランに位置づけした際に、どのようなメリットが文化財所有者にあるかという質問では、稚児舞は既に国の指定となっており、補助を受けられる可能性の高い文化財であるが、厳しいことは実感されていると思う。衣装の補助はコロナ禍での伝統行事の継続が危ぶまれている中、国の特別措置として補正予算で組まれたもので、その

際は地域計画と関連がなかったが、現在地域計画に位置づけられていないと、補助申請ができなかったり、位置づけられていると優先的に採択される、補助率が上がるといった補助事業がでてきている。そのため、富山市でも地域計画を作成する必要があると考えている。

アンケートについては、日常、管理に携わっている方の意見を聞きたい。ただし、特定される形で公表はしないが、会の意見として明確にしておきたい場合は、会の中で相談していただきたい。

委員

平成 24 年度、議長に稚児舞の舞台の新調・修復を監修いただいたことがあるが、稚児舞は無形民俗文化財として指定されている。無形の場合どこまで補助対象となるのかわかりにくい。

また、稚児舞は、継承するためには教育が一番必要だが、教育に関して費用面は、奉仕でやってもらっているのが現実であり、地域計画が認定されれば、費用面の補助が受けられる認識でよいか。

事務局

今、アクションプラン・措置に入れるかは答えられない。現状の補助について、稚児舞は無形民俗文化財であるが、それを維持するため、祭りを継承していくために必要な道具などは補助の対象となる。ただ、必ず補助金として出せるかは、国も県も市も予算があるため相談いただいてから、実施できるかの判断となる。

また、文化庁は様々なかたちで補助の案内をしているため、それを市としても広く周知することも非常に大事だと思っており、うまくできればよいと考えている。

委員

連携をとっていきたい。

委員

当事者が困っていること、わからないことというものがあると思うが、地域計画を作成する過程で、そのような課題を掘り起こし、それを計画に載せることで、文化財を維持していけるよう、行政でサポートする目的が地域計画にはある。どこに相談してよいかわからないことが出てきているからこそ、地域計画を作成して、掘り起こしていく作業が重要になる。ただし、当事者の頑張りに期待している部分があるため、積極的に実施したい団体は地域計画に示していけると考えるが、実施も難しいような団体には厳しいとは感じている。

委員

未指定文化財の意味の理解を深めたい。ストーリー（関連文化財群）に含まれていない文化財はどのような扱いになるのか。指定文化財の予備軍的な位置づけなのか、あるいは指定することで誇りを醸成していくことにねらいがあるのか。

事務局

今回、地域計画で重要なことは、文化財の定義をどう考えるかである。文化財保護法に示す類型以外のものも含むかどうかは、まちづくりとしてどう考えていくかと結びつく問題であるため、決まったルールがあるものではない。未指定を含むことは、すべての未指定を保護していくということを定めるものでもない。どんな文化財があるのか、現存するものなのか、担い手がいなくなっているのかなどを把握することが一つの作業となる。すべての文化財を網羅しないと、地域計画が作れないということではなく、こういう文化財が多く調査されているのか、文化財があるかもしれないが調査もされてい

ない、ある種類の調査はされているが、この類型は調査さえされていないなどといったことを把握したい。例えば、調査をされていない文化財があれば、調査をしていく措置を位置付けていく。

委員 アクションプランで、生涯学習課だけでなく、観光や都市計画など様々な課も含めてということで、体制が重要だと思っているが、合意形成の方法は考えているか。

事務局 他の自治体では、庁内で作業グループを作っている場合もあるが、富山市で考えている方法としては、地域計画に関連するその他の計画・事業に関わる課と連携をとっていく。例えば、景観まちづくり計画の中でも、八尾や岩瀬の地区が取り上げられており、歴史的な景観を守っていくことが示されていることから、景観政策課に聞き取りするなど、関係部局と連絡を取り合いながら、実施していきたいと考えている。総合計画では、文化財に直接関わる施策は、伝統的文化・文化遺産の保全活用の1つだけであるが、他にも関連する計画・事業の部局、課と相談、協議をしていきたい。

委員 その実施方法を選んだ理由は何か。

事務局 地域計画を作成するにあたり、何が一番大事かと考えた際に、合併をした富山市の歴史文化そのものが、きちんと提示できる状態になっていないのではないかと考え、合併前の自治体で様々な活動をしているのに、歴史文化としても、文化財としても総括されていない状況にあるため、まず整理することを念頭においている。

指定・登録文化財についても、263件あるため、すべて現状を把握できているとは言えない。まずは足元を固めた上で、様々なかたちのアクションプランを考えていければよいという思いがあり、文化財関連の教育委員会を中心として、作成していきたいという考えである。

委員 自治体の規模も様々なため、横のつながりでチームを作ると、調整だけでも大変である。各課の計画で、文化財の保全活用の視点が抜けているところもあると考えるため、話し合って作っていくことで、より文化財の保全につながっていくと考える。チームとして動かすことは大変だとしても、連携する機会を作るなど、できるだけ自分事化していくプロセスを組めるとよいと思う。

議長 都市計画課や観光、まち並み整備など、各課で、文化財保存と共通していることもある。各課横の連携は常に必要だと考えるが、富山市も広く、職員の数も限られており、厳しいと思う。砺波市では、ふるさと文化財として、登録制度に相当することを実施しており、文化財予備軍を入れることができた。富山市は7市町村が合併して、それぞれの温度差もあり、指定の基準も異なる。合併の条件として、一度指定したものは解除しないといったこともあり、整理することは難しい。しかし、未指定文化財としてであれば、温度差を同じレベルにしていけるのではないか。また、（地域計画で）文化財を抽出するのなかで、指定の整理もしやすくなるのではないか。

委員 委員の皆さんも知識が豊富であるため、良い計画ができると考えている。
商工業（経済団体）の代表として、地域計画では産業や観光という方面で関わってく

らと思っている。事例として、「富山産業観光図鑑」を出版しており、中学校の教育現場（14歳の挑戦）で実際に使ってもらえないか教育長と話した。産業観光図鑑には、売薬の歴史や北前船、水力発電、電力開発やものづくりについて記載している。若年層の地域産業の歴史を学ぶ部分で活用してもらいたい。既に大学では使ってもらっており、高校では県下全生徒に配布、直近では7,117名に配られている。地域計画の保存と活用を子どもたちが理解することが大事であり、小中学校で地域計画を配ったり、先生たちにも触れる機会を設けて、文化財の保存活用が大事であることを、教育していくことが必要だと考える。まちづくりや商工業、観光以外にも教育の現場、まず教育委員会内で、使用していくことを措置で盛り込んでもらえたらよい。

議長

地域計画ができれば、子どもたちには伝えたいと思う。大人だけが読むものではなく、子どもが読んでもわかるようなものであればよい。

委員

少しでもわかりやすくということは言われており、大綱も中学生がわかるというコンセプトであった。地域計画でも、意識しながら作っていく方がよいと思う。文化財は専門用語が多いことと、聞いてもわからないという一般の方の先入観もあるため、それを取り払うつくりをして、教育委員会だけで使うのではなく、観光や産業、学校の現場で使うことができるものができればよい。

議長

産業として、昔の売薬からスタートし、現在につながっていくという流れも書き込み、産業や観光へつながっていくと良いと感じた。

次回はある程度たたき台が出てくる予定である。

以上

※会議録は協議会会議資料とともに市HPへ掲載予定。

富山市内指定文化財等一覧 (令和6年1月末現在)

(1) 国指定文化財

番号	種別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
1	建 造 物	浮田家住宅（主屋・表門・土蔵）	3棟	太田南町272	富山市	昭54. 5. 21
2	建 造 物	旧森家住宅	3棟	東岩瀬町108	富山市	平 6. 12. 27
3	建 造 物	富岩運河水閘施設（中島閘門）	1構	中島2丁目字浦川原割3-2	富山県	平10. 5. 1
4	建 造 物	常願寺川砂防施設 -白岩堰堤、本宮堰堤、泥谷堰堤-（附 旧混合配給所基礎（本宮堰堤）、附 山腹基礎工6所、土留工9所、水路工 6所（泥谷堰堤））	3所 28基	富山市、立山町	国土交通省	平21. 6. 30 平29. 11. 28
5	絵 画	絹本著色法華経曼荼羅図	21幅	八尾町宮ノ腰1580	本法寺	明33. 4. 7
6	絵 画	紙本著色三十六歌仙切（重之） 佐竹家伝来	1幅	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭11. 5. 6
7	彫 刻	木造十一面観音立像	1躯	婦中町千里6522	常楽寺	大15. 4. 19
8	彫 刻	木造聖観音立像	1躯	婦中町千里6522	常楽寺	大15. 4. 19
9	工 芸 品	太刀銘 一助成	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭25. 8. 29
10	工 芸 品	太刀銘 次忠	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭28. 11. 14
11	工 芸 品	刀銘 住東叡山忍岡辺長曾祢虎入道/寛 文拾一年二月吉祥日	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭27. 3. 29
12	工 芸 品	太刀銘 真守造	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭28. 3. 31
13	工 芸 品	脇差 無銘 伝正宗	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭28. 11. 24
14	工 芸 品	太刀銘 吉家作	1口	千石町1-3-6（秋水美術館）	リードケミカル(株)	昭30. 2. 2
15	書 跡	仏祖正伝菩薩戒教授文	1巻	海沢町3-19-17	海岸寺	昭41. 6. 11
16	考古資料	富山県境A遺跡出土品	2432点	茶屋町206-3 （富山県埋蔵文化財センター）	富山県	平11. 6. 7
17	考古資料	硬玉製大珠 （富山県氷見市朝日貝塚出土）	1点	茶屋町206-3 （富山県埋蔵文化財センター）	個人所有	昭48. 6. 6
18	有形民俗 文 化 財	富山の売薬用具	1818点	安養坊980 （売薬資料館）	富山市	昭56. 4. 22
19	無形民俗 文 化 財	越中の稚児舞		婦中町中名851-1（熊野神社）	熊野神社稚児舞 保存会	昭57. 1. 14
20	史 跡	北代遺跡	1	北代字大畑3871-1 （北代縄文広場）	富山市	昭59. 1. 4
21	史 跡	直坂遺跡	1	舟新字小野割、舟倉字谷内割	富山市ほか	昭56. 4. 11
22	史 跡	王塚・千坊山遺跡群	7	婦中町（羽根、長沢、新町、富 崎、千里地内）	富山市ほか	昭23. 1. 14 平17. 3. 2
23	史 跡	安田城跡	1	婦中町安田348-1ほか （安田城跡歴史の広場）	富山市	昭56. 2. 23
24	特別天然 記 念 物	薬師岳の園谷群		黒部谷割	農林水産省	昭27. 3. 29
25	天 然 記 念 物	真川の跡津川断層		有峰字真川谷割22-6	国土交通省	平15. 7. 25
26	天 然 記 念 物	猪谷の背斜・向斜		猪谷字川原の3	富山市	昭16. 10. 3
27	天 然 記 念 物	横山楡原衝上断層		東猪谷字杉山割、楡原字一ノ谷	国土交通省	昭16. 10. 3
28	天 然 記 念 物	新湯の玉滴石産地		有峰字真川谷割18-27、18-28	国土交通省 富山県	平25. 10. 17

(2) 国登録文化財

番号	種別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	登録年月日
1	建 造 物	富山市陶芸館	1棟	安養坊50	富山市	平 9. 11. 5
2	建 造 物	旧内山家住宅	14棟	宮尾903	富山県	平10. 7. 23
3	建 造 物	旧金岡家住宅	5棟	新庄町1-5-24	富山県	平10. 7. 23
4	建 造 物	桜橋	1基	本町～桜橋通り	富山県	平11. 11. 18
5	建 造 物	牛島閘門	1構	木場町16-1	富山県	平14. 6. 25
6	建 造 物	富山市郷土博物館（富山城）	1棟	本丸1-62	富山市	平16. 7. 23
7	建 造 物	上滝発電所	1棟	中滝字小野海浦割3-1	北陸電力(株)	平13. 10. 12
8	建 造 物	松ノ木発電所	1棟	大山松木字大下割446	北陸電力(株)	平13. 10. 12
9	建 造 物	中地山発電所	1棟	中地山字上中地山割1-2	北陸電力(株)	平13. 10. 12
10	建 造 物	笹津橋	1基	笹津～西笹津	国土交通省	平12. 2. 15
11	建 造 物	北陸銀行本店	1棟	堤町通り1-2-9他	㈱北陸銀行	平25. 12. 24
12	建 造 物	富山県庁舎本館	1棟	新総曲輪1-7	富山県	平27. 8. 4
13	建 造 物	旧馬場家住宅主屋	1棟	東岩瀬町107-2	富山市	平28. 8. 1
14	建 造 物	旧馬場家住宅前蔵	1棟	東岩瀬町107-2	富山市	平28. 8. 1
15	建 造 物	旧馬場家住宅沓番蔵及び式番蔵	1棟	東岩瀬町107-2	富山市	平28. 8. 1
16	建 造 物	旧馬場家住宅米蔵	1棟	東岩瀬町107-2	富山市	平28. 8. 1

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	登録年月日
17	建 造 物	旧馬場家住宅西門及び西塀	1棟	東岩瀬町107-2	富山市	平28. 8. 1
18	建 造 物	富山電気ビルディング本館	1棟	桜橋通り3	富山電気ビルディング㈱	平30. 11. 2
19	建 造 物	富山電気ビルディング新館	1棟	桜橋通り3	富山電気ビルディング㈱	平30. 11. 2
20	考 古 資 料	越中地域考古資料 (早川荘作蒐集品)	1699点	茶屋町206-3 (富山県埋蔵文化財センター)	富山県	平20. 7. 10
21	建 造 物	旧金岡家住宅道具蔵	1棟	新庄町1丁目37番地21	富山県	令5. 8. 7

(3) 県指定文化財

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
1	絵 画	絹本着色騎獅文殊菩薩像	1幅	梅沢町3-12-24	来迎寺	昭40. 1. 1
2	絵 画	絹本着色聖徳太子孝養像図	1幅	中野新町	個人所有	昭60. 9. 12
3	絵 画	絹本着色三千仏図 (過去仏図)	1幅	舟倉2334	帝龍寺	昭55. 1. 22
4	絵 画	絹本着色三千仏図 (現在仏図)	1幅	亀谷1 (大山歴史民俗資料館)	宝寿院	昭55. 1. 22
5	絵 画	絹本着色三千仏図 (未来仏図)	1幅	亀谷1 (大山歴史民俗資料館)	中大浦集落	昭55. 1. 22
6	絵 画	絹本着色仏涅槃図	1幅	亀谷1 (大山歴史民俗資料館)	中大浦集落	昭55. 1. 22
7	彫 刻	木造阿弥陀如来立像	1躯	梅沢町3-12-24	来迎寺	昭40. 1. 1
8	彫 刻	木造聖観世音菩薩立像	1躯	四方西岩瀬定籍	海禅寺	昭40. 1. 1
9	彫 刻	木造聖観世音菩薩立像	1躯	西番808	正源寺	昭40. 1. 1
10	彫 刻	木造脇土観世音菩薩立像 木造阿弥陀如来立像 木造脇土大勢至菩薩立像	3躯	蜷川377	最勝寺	昭40. 1. 1
11	彫 刻	木造観世音菩薩立像	1躯	丸の内	個人所有	昭40. 1. 1
12	彫 刻	木造歯吹の阿弥陀如来立像	1躯	梅沢町3-2-12	浄禅寺	昭46. 11. 18
13	彫 刻	木造千手観世音菩薩立像	1躯	舟倉2334	帝龍寺	昭44. 10. 2
14	彫 刻	木造男神・女神坐像	2躯	文珠寺17	武部神社	昭40. 1. 1
15	彫 刻	木造毘沙門天立像	1躯	馬瀬口305	天満宮	昭40. 1. 1
16	彫 刻	木造不動明王坐像	1躯	牧野32	東葉寺	昭40. 1. 1
17	彫 刻	木造地藏菩薩立像	1躯	牧野32	東葉寺	昭40. 1. 1
18	彫 刻	木造獅子頭	1頭	安養坊1118-1 (富山市民俗民芸村)	紫野社	昭40. 10. 1
19	彫 刻	木造杉原神坐像	1躯	婦中町田屋448	杉原神社	昭40. 10. 1
20	工 芸 品	短刀 銘 宇多国宗 文明十一年己亥八月日	1口	緑町	個人所有	昭39. 7. 14
21	工 芸 品	脇差 銘 宇多国宗 文明十一年二月日	1口	天正寺	個人所有	昭42. 3. 25
22	工 芸 品	刀 銘 越中国新川郡富山住清光 生年五十歳作之 寛文元年二月吉日	1口	西中野本町	個人所有	昭42. 3. 25
23	工 芸 品	刀 無銘 伝則重	1口	緑町	個人所有	昭57. 1. 18
24	工 芸 品	脇差 銘 友次 (宇多)	1口	三番町	個人所有	昭50. 1. 20
25	工 芸 品	刀 無銘 (古宇多)	1口	三番町	個人所有	昭50. 1. 20
26	工 芸 品	短刀 銘 宇多国房 應永十二年八月日	1口	緑町	個人所有	昭58. 6. 27
27	工 芸 品	木造彫刻棟札	1枚	亀谷1 (大山歴史民俗資料館)	宝寿院	昭40. 1. 1
28	工 芸 品	太刀 銘 宇多国宗	1口	八尾町館本郷	個人所有	昭57. 1. 18
29	工 芸 品	太刀 大磨上 無銘 則重	1口	婦中町千里	個人所有	昭42. 3. 25
30	古 文 書	玉永寺文書	21点	水橋大町560	玉永寺	昭40. 10. 1
31	古 文 書	聞名寺文書	95点	八尾町今町1662	聞名寺	昭40. 10. 1
32	考 古 資 料	直坂Ⅰ遺跡出土品 (富山舟新・舟倉) - ナイフ形石器3点、彫刻刀形石器2点、 錐形石器1点、接合資料1点-	7点	茶屋町206-3 (富山県埋蔵文化財センター)	富山県	平29. 3. 15
33	考 古 資 料	ウワダイラⅠ遺跡出土品 (南砺市上 原) -ナイフ形石器9点、局部磨製石斧1 点、石核4点-	14点	茶屋町206-3 (富山県埋蔵文化財センター)	富山県	平29. 3. 15
34	考 古 資 料	立美遺跡出土品 (南砺市立野新) -尖頭 器3点、搔器3点、削器2点、錐形石器1 点-	9点	茶屋町206-3 (富山県埋蔵文化財センター)	富山県	平29. 3. 15
35	考 古 資 料	加納南9号墳出土品 (氷見市加 納)	28点	茶屋町206-3 (富山県埋蔵文化財センター)	富山県	令6. 1. 12
36	有形民俗 文 化 財	八尾町祭礼曳山	6基	八尾町東町、西町、今町、諏訪 町、上新町、下新町	八尾町八幡社氏子	昭40. 1. 1
37	史 跡	金草第一古窯跡	1	西金屋字高山6763	富山市	昭51. 3. 19
38	史 跡	東黒牧上野遺跡	1	東黒牧上野山割125-1-3	学校法人 富山国際学園	平 5. 4. 9

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
39	史 跡	猪谷関跡	1	猪谷字峠446	富山市	昭40. 10. 1
40	天 記 念 然 物	浜黒崎の松並木	7	浜黒崎松下割3800	富山県	昭40. 1. 1
41	天 記 念 然 物	西岩瀬諏訪社の大けやき	1	四方西岩瀬131	諏訪神社	昭40. 1. 1
42	天 記 念 然 物	舟つなぎのしいのき	1	山本字畑田505	富山市	昭40. 1. 1
43	天 記 念 然 物	寺家のアカガシ林	1	舟倉2360	姉倉比売神社	昭42. 9. 26
44	天 記 念 然 物	馬瀬口の大サルスベリ	1	馬瀬口305	天満宮	昭42. 1. 12
45	天 記 念 然 物	上滝不動尊境内の大アカガシ	1	上滝字滝ノ沢割	大川寺	昭59. 2. 22
46	天 記 念 然 物	野積の左巻かや	1	八尾町水口	個人所有	昭40. 1. 1
47	天 記 念 然 物	高熊のさいかち	1	八尾町高熊	八坂社	昭40. 10. 1
48	天 記 念 然 物	友坂の二重不整合		婦中町友坂字惣野6193-1他	富山県	昭55. 4. 11
49	天 記 念 然 物	今山田の大かつら	1	山田今山田安野	個人所有	昭40. 10. 1

(4) 県登録文化財

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
1	無形民俗 文化財	お鍛様		岩稲	個人	令6. 1. 12

(5) 市指定文化財

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
1	建 造 物	黒田家長屋門	1棟	東大久保	個人所有	昭63. 4. 21
2	建 造 物	山門	1棟	文珠寺1147	宝寿院	昭57. 5. 4
3	建 造 物	山田村歴史民俗資料館	1棟	山田小谷中根810	富山市	昭55. 5. 30
4	建 造 物	玄猿楼の薬師堂	1棟	山田湯	個人所有	平 3. 11. 26
5	建 造 物	千歳御門（埋門）	1棟	本丸	富山市	平20. 10. 29
6	建 造 物	竹島家住宅	7棟	下新本町	個人所有	平23. 9. 26
7	絵 画	正源寺の鳴龍	1面	西番808	正源寺	昭46. 3. 25
8	絵 画	千歳御殿内の屏風	1双	本丸1-62（富山市郷土博物館）	富山市	昭46. 3. 25
9	絵 画	愛染明王図	1幅	太田口通り3-1-17	来迎寺	昭54. 3. 13
10	絵 画	地藏菩薩十王図	1幅	太田口通り3-1-17	来迎寺	昭54. 3. 13
11	絵 画	不動明王図	1幅	太田口通り3-1-17	来迎寺	昭54. 3. 13
12	絵 画	二十五菩薩来迎図	1幅	小中	個人所有	昭56. 10. 21
13	絵 画	来迎阿弥陀三尊図	1幅	小中	個人所有	昭56. 10. 21
14	絵 画	李森筆絹本着色鬼子母掲鉢図巻	1巻	緑町	個人所有	昭62. 4. 1
15	絵 画	鈴木道栄筆神功皇后之図	1幅	八尾町西町	個人所有	昭39. 12. 5
16	絵 画	紺屋春甫筆絵に鷹之図	1幅	八尾町東町	個人所有	昭39. 12. 5
17	絵 画	長谷川等叔筆絵馬	1幅	八尾町下新町1584	八幡社	昭39. 12. 5
18	絵 画	実如上人裏書阿弥陀如来絵像	1幅	八尾町福島	個人所有	昭41. 11. 21
19	絵 画	絹本着色 不動明王像	1幅	婦中町長沢5692	各願寺	平11. 6. 24
20	絵 画	八郎兵衛大蛇退治の絵	1	山田鎌倉	個人所有	平 3. 11. 26
21	絵 画	軸装般若十六善神絵像	1	片掛2035	大淵寺	昭60. 3. 1
22	絵 画	軸装教如上人絵像	1	片掛1978	円竜寺	昭60. 3. 1
23	絵 画	絵馬村芝居	1	片掛	八坂社	昭60. 3. 1
24	彫 刻	木造千手千眼観世音菩薩立像	1軀	南新町4-1	清源寺	昭51. 5. 25
25	彫 刻	如意輪観世音菩薩坐像	1軀	海沢町3-3	円隆寺	昭54. 3. 13
26	彫 刻	薬師十二神将（木造仏）	12軀	牧野32	東葉寺	昭57. 5. 4
27	彫 刻	立蔵社神像	2軀	本宮1028	立蔵社氏子総代	昭57. 5. 4
28	彫 刻	摩耶夫人像一式	1	小原屋	小原屋集落総代	昭63. 5. 20
29	彫 刻	島地八幡社高麗犬	2軀	八尾町島地	島地八幡社	昭31. 11. 3
30	彫 刻	御神像（木彫）	2軀	八尾町島地	島地八幡社	昭41. 11. 21
31	彫 刻	右大臣像（木彫）	1軀	八尾町島地	島地八幡社	昭41. 11. 23
32	彫 刻	左大臣像（木彫）	1軀	八尾町島地	島地八幡社	昭41. 11. 23
33	彫 刻	椿図浅彫欄間	6	八尾町今町1662	聞名寺	昭41. 11. 21
34	彫 刻	日蓮上人坐像（木彫）	1軀	八尾町東町	個人所有	昭54. 12. 20
35	彫 刻	横江嘉純作“自像”（ブロンズ）	1軀	八尾町福島200 （八尾行政サービスセンター）	富山市	昭54. 12. 20
36	彫 刻	横江嘉純作“母子像”（ブロンズ）	1軀	八尾町福島200 （八尾行政サービスセンター）	富山市	昭54. 12. 20
37	彫 刻	横江嘉純作“宇宙の聲”（ブロンズ）	1軀	八尾町高善寺162（保内小学校）	富山市	昭61. 2. 26

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
38	彫 刻	銅造聖観世音菩薩立像	1軀	婦中町板倉61	玉泉寺	昭58. 12. 22
39	彫 刻	木造僧形神像	1軀	婦中町鶴坂212	鶴坂神社	昭61. 7. 21
40	彫 刻	木造男神像	1軀	婦中町鶴坂212	鶴坂神社	昭61. 7. 21
41	彫 刻	木造楊柳観音像	1軀	婦中町萩島699	善導寺	昭61. 7. 21
42	彫 刻	牛嶽大明神	1	山田鍋谷（牛嶽山頂）	牛嶽大明神 奉讃会会長	平 3. 11. 26
43	彫 刻	北条時頼自作の像	1体	山田鎌倉字祓山	鎌倉集落総代	平 9. 8. 29
44	彫 刻	白山金剛童子	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
45	彫 刻	観音像	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
46	彫 刻	地藏菩薩像	2	猪谷門前1547	西禅寺	昭60. 3. 1
47	彫 刻	薬師如来座像	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
48	彫 刻	石燈籠二基	1	庵谷	日枝神社	昭60. 3. 1
49	彫 刻	白山妙理大権現（円空）	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
50	彫 刻	白山不思議十萬金剛童子（円空）	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
51	彫 刻	虚空像菩薩（円空）	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
52	工 芸 品	刀剣 銘 近江大掾藤原行光 延宝三年二月吉日	1口	緑町	個人所有	昭51. 8. 25
53	工 芸 品	千手観音懸仏	1	大山上野603	大川寺	昭38. 12. 23
54	工 芸 品	梵鐘	1	本宮1031	念法寺	昭57. 5. 4
55	工 芸 品	越中丸山焼 赤絵壺ふた付	1	八尾町深谷	個人所有	昭38. 12. 15
56	工 芸 品	越中石戸焼 青釉水指	1	八尾町深谷	個人所有	昭38. 12. 15
57	工 芸 品	越中丸山焼 鈴木道栄絵付 向付	1	八尾町西町	個人所有	昭38. 12. 15
58	工 芸 品	越中丸山焼 鈴木道栄絵付 歌仙徳利	2本	八尾町深谷	個人所有	昭38. 12. 15
59	工 芸 品	越中丸山焼 初代作瓢形 牡丹絵徳利	2本	八尾町深谷	個人所有	昭38. 12. 15
60	工 芸 品	越中石戸焼 桃紅釉薬窯変六角鉢	1	八尾町石戸	個人所有	昭38. 12. 15
61	工 芸 品	越中石戸焼 辰砂釉薬窯変鉢皿	1	八尾町石戸	個人所有	昭38. 12. 15
62	工 芸 品	越中石戸焼 金彩釉壺茶入	1	八尾町石戸	個人所有	昭38. 12. 15
63	工 芸 品	越中石戸焼 金彩釉抹茶々碗	1	八尾町石戸	個人所有	昭38. 12. 15
64	工 芸 品	越中丸山焼 湯呑（天保8年作）	1	八尾町丸山	個人所有	昭38. 12. 15
65	工 芸 品	越中丸山焼 菓子鉢（絵牡丹に蝶）	1	八尾町丸山	個人所有	昭38. 12. 15
66	工 芸 品	越中丸山焼 窯跡出土陶磁片集	小片20点	八尾町丸山	個人所有	昭38. 12. 15
67	工 芸 品	越中丸山焼 色絵牡丹文八角隅入鉢	5	安養坊50（富山市陶芸館）	富山市	昭41. 11. 21
68	工 芸 品	越中丸山焼 赤絵香炉	1	八尾町東町	個人所有	昭41. 11. 21
69	工 芸 品	越中丸山焼 筆筒	1	八尾町西町	個人所有	昭41. 11. 21
70	工 芸 品	砂付の梵鐘	1口	婦中町富崎5182	本覚寺	昭61. 7. 21
71	工 芸 品	鰐口	1	片掛	八坂社	昭60. 3. 1
72	工 芸 品	鰐口	1	猪谷978-4（猪谷関所館）	富山市	昭60. 3. 1
73	工 芸 品	鰐口	1	文珠寺1147	宝寿院	平20. 10. 29
74	工 芸 品	杉原神社の鬼神面	1面	婦中町浜子	杉原神社	平25. 12. 25
75	古 文 書	吉見詮頼地頭職寄進状	1幅	本丸1-62（富山市郷土博物館）	富山市	平 6. 3. 1
76	古 文 書	神保長職禁制	1通	太田口通り3-1-17	来迎寺	昭54. 3. 13
77	古 文 書	前田利家の墨印状及び添書2通	1	本丸1-62（富山市郷土博物館）	個人所有	昭53. 12. 9
78	古 文 書	聞名寺古文書	13点	八尾町今町1662	聞名寺	昭36. 7. 8
79	古 文 書	屏風	1	八尾町黒田	個人所有	昭39. 12. 5
80	古 文 書	村御印	1	八尾町井田	個人所有	昭39. 12. 5
81	古 文 書	村御印	1	八尾町福島	個人所有	昭39. 12. 5
82	古 文 書	村御印	1	八尾町小長谷	小長谷集落総代	昭39. 12. 5
83	古 文 書	村御印	1	八尾町乗嶺	個人所有	昭39. 12. 5
84	古 文 書	寺領寄進状（前田利次印）	1	八尾町宮ノ腰1580	本法寺	昭41. 11. 21
85	古 文 書	寺領寄進状（前田利次印）	1幅	婦中町長沢5692	各願寺	平11. 6. 24
86	古 文 書	加賀沢村検地打渡状	1	楡原	個人所有	昭60. 3. 1
87	古 文 書	岩稲村年貢割符状	1	岩稲	個人所有	昭60. 3. 1
88	古 文 書	富山藩西猪谷御関所文書	458点	猪谷	個人所有	昭60. 3. 1
89	書 跡	摩島松南筆 書幅	3幅	八尾町東町	個人所有	昭39. 12. 5
90	書 跡	摩島松南 書幅	1幅	八尾町東町	個人所有	昭39. 12. 5
91	書 跡	李唐筆 書幅	1幅	八尾町井田126 （富山市八尾コミュニティセンター）	富山市	昭39. 12. 5
92	書 跡	摩島松南筆 書幅	1幅	八尾町西町	個人所有	昭39. 11. 7
93	書 跡	摩島松南筆 書巻物	1	八尾町井田126 （富山市八尾コミュニティセンター）	富山市	昭39. 12. 5
94	書 跡	勧学巧便筆書双幅	2幅	八尾町下新町	個人所有	昭39. 12. 5
95	書 跡	勧学巧便筆書幅	1幅	八尾町若ヶ原	妙覚寺	昭41. 11. 21
96	書 跡	軸装法華文字曼荼羅本尊	1	楡原3743-2	上行寺	昭60. 3. 1
97	書跡工芸	絹本着色法華経曼荼羅絵図 古表具類一切 （裏書、軸木、表飾布）	1	八尾町宮ノ腰1580	本法寺	昭41. 11. 21

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
98	典 籍	勸学恵航著述集	79	片掛1979	西念寺	昭60. 3. 1
99	考古資料	遮光器土偶	1点	水橋辻ヶ堂	個人所有	昭52. 6. 25
100	歴史資料 (古文書)	前田正甫各願寺観花の詠	1幅	婦中町長沢5692	各願寺	平11. 6. 24
101	有形民俗 文 化 財	大久保高砂山曳山	1	下大久保3138（八幡宮境内）	高砂山願念坊祭保存会	昭51. 12. 18
102	有形民俗 文 化 財	有峰狛犬	4対	亀谷1（大山歴史民俗資料館）	富山市	平12. 9. 19
103	無形民俗 文 化 財	さんさい踊り		梅沢町3-3（円隆寺）	富山さんさい踊り保存会	昭46. 3. 25
104	無形民俗 文 化 財	猪谷の百万石行列		東猪谷	東猪谷総代	昭58. 9. 29
105	無形民俗 文 化 財	布尻・町長お鍼さま祭り		布尻、町長	布尻総代 町長総代	昭59. 6. 30
106	無形民俗 文 化 財	蚕養宮		八尾町東新町	若宮八幡宮 奉讃会ほか	平13. 4. 25
107	無形民俗 文 化 財	岩瀬まだら		岩瀬	岩瀬まだら保存会	平29. 5. 29
108	史 跡	五百羅漢		五艘1882（長慶寺）	五百羅漢保存会	昭46. 3. 25
109	史 跡	栃谷南遺跡	1	栃谷127-1、127-2	富山市	平12. 4. 25
110	史 跡	面白寺跡	1	文珠寺295	文珠寺集落	昭38. 12. 23
111	史 跡	五輪塔	2	牧野東割311	牧野集落総代	昭38. 12. 23
112	史 跡	中地山城跡及び殿様馬乗石		中地山上平畑（城跡） 中地山神社境内（馬乗石）	中地山地区	昭57. 5. 4
113	史 跡	上滝不動尊境内	1	上滝字滝ノ沢割	大川寺	昭59. 2. 22
114	史 跡	越中丸山焼陶窯跡	1	八尾町丸山	個人所有	昭36. 7. 8
115	史 跡	城生城跡	1	八尾町城生	個人所有	昭62. 11. 27
116	史 跡	主馬ヶ城跡	1	八尾町井田、小長谷	井田区長	平 2. 11. 20
117	史 跡	大道城跡	1	八尾町大道	富山市	平 2. 11. 20
118	史 跡	尾畑城跡	1	八尾町倉ヶ谷、小畑、尾畑	富山市	平 2. 11. 20
119	史 跡	堀 I 遺跡とその出土遺物		婦中町堀字立寺町317他	富山市	平10. 5. 1
120	史 跡	大道城（若狭城）跡	1	山田谷字大林	富山市	平 2. 11. 20
121	史 跡	題目塔と道標	1基	西笹津	個人所有	昭60. 3. 1
122	史 跡	五輪塔古石塔群	29基	西笹津	個人所有	昭60. 3. 1
123	史 跡	五輪塔古石塔群	51基	楡原	個人所有	昭60. 3. 1
124	史 跡	伝畠山重忠墳墓	28基	楡原4169	楡原総代	昭60. 3. 1
125	天 記 念 物	青柳性宗寺のサルスベリ	1	青柳1	性宗寺	昭46. 3. 25
126	天 記 念 物	中老田のモチノキ	1	中老田1251	中老田 モチノキ保存会	昭48. 3. 28
127	天 記 念 物	素盞鳴社の大櫓	1	東猪谷1627（素盞鳴社境内）	東猪谷総代	昭53. 12. 9
128	天 記 念 物	浄光寺の大銀杏	1	須原1241	浄光寺	昭53. 12. 9
129	天 記 念 物	葛原の大榎	1	葛原	葛原総代	昭56. 7. 22
130	天 記 念 物	大ヒサカキ	1	東福沢	個人所有	昭45. 6. 4
131	天 記 念 物	シダレイチョウ	1	善名157	長栄寺	昭57. 5. 4
132	天 記 念 物	輪田山トチ群生林	1	小見家の高割29-1	小見集落総代	昭63. 5. 20
133	天 記 念 物	天狗平の化石層		八尾町城生	富山市他	昭28. 12. 1
134	天 記 念 物	つなぎがや	1	八尾町平沢	個人所有	昭32. 11. 1
135	天 記 念 物	小井波の水芭蕉		八尾町小井波	小井波集落	昭36. 5. 6
136	天 記 念 物	深谷の湿性植物群		八尾町深谷	祇樹寺	昭36. 7. 8
137	天 記 念 物	高熊カキ貝化石床		八尾町高熊	高熊集落総代	昭37. 12. 3
138	天 記 念 物	谷折の一位	1	八尾町谷折	個人所有	昭47. 2. 15
139	天 記 念 物	大玉生のかつら	1	八尾町大玉生	個人所有	昭62. 6. 26
140	天 記 念 物	清水のかつら	1	八尾町清水	個人所有	平 2. 11. 20

番号	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者又は管理者	指定年月日
141	天記 念 然物	高清水のカツラ	1	山田高清水白山	個人所有	昭54. 5. 17
142	天記 念 然物	湯のウラジロガシ	1群	山田湯字下逃戸1022	牛嶽社氏子総代	昭54. 5. 17
143	天記 念 然物	今山田のユキツバキ	1	山田今山田安野	個人所有	昭54. 5. 17
144	天記 念 然物	尊光寺の大イチョウ	1	山田白井谷	個人所有	昭55. 5. 30
145	天記 念 然物	清水上の大杉	1	山田中瀬林尾58	上中瀬集落	平 2. 9. 20
146	天記 念 然物	今山田の大杉	1	山田今山田	個人所有	平 2. 9. 20
147	天記 念 然物	居舟の大かつら	1	山田居舟赤松	個人所有	平 4. 7. 6
148	天記 念 然物	深道ブナ林	1群	山田深道	富山市	平 6. 12. 12
149	天記 念 然物	鎌倉八幡宮の大桜（エドヒガン）	1	山田鎌倉483	鎌倉八幡宮総代	平 9. 8. 29

富山市文化財保存活用地域計画策定に伴うアンケート調査

文化財所有者の皆様

ご協力のお願い

富山市では現在、指定・登録文化財や未指定の文化財の保存活用を考えていくために、「富山市文化財保存活用地域計画」の策定を目指しています。

策定にあたっては、文化財の保存と活用の現状について把握するために、指定・登録文化財所有者の皆様に、アンケートをさせていただきたいと考えております。お忙しい中恐縮ですが、何卒ご協力よろしくお願いいたします。

なお、後日、本アンケート結果をもとに、直接ヒアリングをお願いする場合がございます。その際は改めてご相談させていただきます。

令和6年1月

令和6年2月20日(火)までに、

下記の①または②のどちらかの方法で、ご回答をお寄せください。

①郵送 でご回答の場合	この調査票に直接ご回答をご記入いただき、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。
②インターネット でご回答の場合	下記の QR コードまたは URL アドレスから、ご回答サイトへお進みください。 ※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。 <URL> https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/heeyXovQ 

《ご記入にあたってのお願いなど》

- 設問に従い、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
- 「その他」や記述式の項目では、所定の欄に具体的な内容をご記入ください。
- 回答の記入は、ボールペンや濃い鉛筆でしっかりと書いてください。
- アンケートに記載していただく個人情報は本目的以外の利用はいたしません。
また、ご回答のプライバシーに関わる内容を公表することは一切ありません。
- ご回答いただいたアンケート結果につきましては、個人が特定できないかたちで、後日、市ホームページや「富山市文化財保存活用地域計画」などで公表します。
- ご不明な点がございましたら、お問い合わせ先へご連絡ください。

[お問い合わせ先]

富山市教育委員会事務局 生涯学習課文化財係

電話:076-443-2138(直通) ※平日 8:30 から 17:15

Mail:syogaigaku-01@city.toyama.lg.jp

調査受託先:ランドブレイン株式会社

調 査 票

所有されている文化財、所有者様についてお尋ねします

- 1-1 「別紙 対象文化財一覧」（以下、「別紙」）に記載されている文化財 No. をご記入ください。（例：G 2、P 5、C 7 など、複数ある場合はすべて）

--

- 1-2 本調査票にご回答くださる方のお名前およびご連絡先（電話番号）をご記入ください。

※後日、本アンケート結果をもとに、直接ヒアリングをお願いする場合があります。その際は改めてご相談させていただきます。

お名前	
電話番号	

- 1-3 別紙に記載されている「文化財所在地」「所有者名」等の情報に変更はありますか。変更がある場合、現在の情報を（ ）にご記入ください。

※「所有者」には文化財の所有者および無形民俗文化財の保持者（保持団体）が含まれます。

※文化財所在地や所有者のお名前・ご住所等に変更がある場合は変更届の提出が必要です。（後日ご連絡する場合があります）

文化財所在地	1. なし
	2. あり（ ）
所有者名	1. なし
	2. あり（ ）
その他 （送付先が異なる場合など）	1. なし
	2. あり（ ）

- 1-4 所有者（日常主に管理されている方）の年代をご記入ください。
（あてはまるもの1つに○）

1. 20 代	2. 30 代	3. 40 代
4. 50 代	5. 60 代	6. 70 代以上

文化財を所有していることの意識についてお尋ねします

2-1 文化財を所有していることについて、「誇らしい」と感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. あてはまる | 2. ややあてはまる |
| 3. どちらでもない | 4. あまりあてはまらない |
| 5. あてはまらない | |

2-2 文化財を所有していることについて、「負担である」と感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. あてはまる | 2. ややあてはまる |
| 3. どちらでもない | 4. あまりあてはまらない |
| 5. あてはまらない | |

所有している文化財の課題についてお尋ねします

3-1 所有する文化財の保存や活用など全般に関する課題について、お答えください。

(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 人手が足りず、日常の維持管理ができない |
| 2. 維持管理や修繕にかかる費用負担が大きい |
| 3. 修繕が必要な状態であるが、対応できていない |
| 4. 後継者がいないという問題を抱えている |
| 5. 困った際に、相談できる人がいない |
| 6. 防災・防犯対策の負担が大きい(金銭面も含めて) |
| 7. 適切な保管場所と保管方法が分からず困っている |
| 8. 見学や貸出等の希望への対応が大変である |
| 9. 積極的に文化財を公開、周知したいが方法がわからない |
| 10. 行政等の支援情報が不足している |
| 11. とくに困っていない |
| 12. わからない |
| 13. その他() |

日常の維持管理についてお尋ねします

4-1 日頃の維持管理に携わっている人数を教えてください。(あてはまるもの1つに○)
※無形民俗文化財の場合は、担い手の数をお答えください。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 1人いる | 2. 2人いる |
| 3. 3人いる | 4. 4人いる |
| 5. 5人以上いる | 6. 日常的な維持管理はしていない |
| 7. 必要だが、いない | 8. その他() |

【4-1で1.～5.いると回答された方】

4-2 日常の維持管理を行う上で、関係者以外の方からの協力を受けている先があれば、
教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 地域の住民(個人) | 2. 地域の住民(団体) |
| 3. 大学 | 4. 企業 |
| 5. その他() | |

【4-1で7.必要だが、いないと回答された方】

4-3 どのような理由ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 協力を得る方法がわからない | 2. 金銭面の問題がある |
| 3. ふさわしい人がいない | 4. 協力を求めているが、集まらない |
| 5. その他() | |

所有している文化財の保存・活用についてお尋ねします

5-1 所有する文化財の保存に関する取組みの現状について、お答えください。
(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 定期的に点検をしている |
| 2. 地域住民と協力して保存の取組みをしている |
| 3. 破損などが確認された場合、速やかに修繕を行っている |
| 4. 温湿度の管理をし、適切な保管環境を整えている |
| 5. 特に何もしていない |
| 6. その他() |

5-2 所有する文化財を現在どのように活用されていますか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 一般公開している
2. HP 上で紹介している
3. 地域と協力してイベントなど取組みを行っている
4. 文化財に関連する講座を行っている
5. グッズなどの製作・販売をしている
6. 特に何もしていない
7. その他()

5-3 今後、所有する文化財の活用についてどのようにお考えですか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 積極的に活用していきたい
2. 行事や特定期間に限って、活用していきたい
3. 申し出や予約があった場合に限って、活用していきたい
4. 積極的な活用はしたくない
5. 活用は考えていない
6. わからない

【5-3で1.～3.活用していきたいと回答された方】

5-4 その理由について教えてください。

(あてはまるもの全てに○)

1. まちの活性化に寄与したいから
2. 文化財の価値を地域住民に知ってほしいから
3. 富山市の歴史や文化を市内外の人たちに知ってほしいから
4. その他()

【5-3で4.～5.活用はしたくない、活用は考えていないと回答された方】

5-5 その理由について教えてください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 来訪者への対応ができる整備がないから
2. 活用のための人員が確保できないから
3. 活用するための財源がないから
4. 文化財の所在地が広く知られることで、盗難やいたずらの恐れがあるから
5. その他()

5－6 所有する文化財を保存・活用していくために、必要だと思うことを教えてください。

所有している文化財の防犯・防災についてお尋ねします

6－1 所有する文化財について、現在どのような防犯対策をしていますか？

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 施錠 | 2. 機械警備の導入 |
| 3. 監視カメラの設置 | 4. 監視員の配置 |
| 5. 特に何もしていない | 6. その他() |

6－2 所有する文化財について、現在どのような防災対策をしていますか？

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 1. 耐震補強 | 2. スプリンクラー等の自動感知式消火装置の設置 |
| 3. 消火器の設置 | 4. 特に何もしていない |
| 5. その他() | |

6－3 この度の令和6年能登半島地震において、所有する文化財の被害がありましたら、状況を教えてください。また、現在の防犯・防災面について不安な点がありましたら、ご記入ください。

～アンケート調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。～

序 章（素案）

1 策定の背景と目的

本市は、富山県の中央部に位置する人口約 41 万人の県都で、市域は約 1,242km²と県都としては国内 2 位の広さを持ち、水深 1,000m の富山湾から標高 3,000m 級の北アルプス立山連峰までの多様な地勢を有しています。また、本市は古くから「くすりのまち」として全国に知られるように、薬業をはじめとするものづくり産業が盛んな日本海側有数の中核都市としてこれまで発展してきました。

こうした豊かな自然環境と歴史・文化をもつ本市では、多様な文化財が今でも各地で大切に受け継がれてきています。

しかし、全国的な人口減少、少子・超高齢社会が問題となる中、本市においても、総人口は既に減少に転じており、今後もその傾向は続くと思われています。さらにはこうした現状から、地域コミュニティではその担い手不足という課題が顕在化してきています。そして、地域社会の都市化やライフスタイル・価値観の多様化もあいまって、地域コミュニティの機能が低下することにより、これまで地域で大切にされてきた文化財の保存や継承等に大きな影響が及ぶことが懸念されています。

また、令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震では、被災地の多くの文化財が被害をこうむりました。本市においても文化財建造物が破損するなどの被害が生じ、その復旧に取り組むと同時に、文化財を災害から守る体制強化もまた喫緊の課題となっています。

本市の「第 2 次富山市総合計画」では、伝統文化の継承と文化財を活用したまちづくりを目指す「伝統的文化・文化遺産の保全・活用」を施策に掲げているところであり、また、近年では地域住民や民間団体による、文化財を活用した地域活性化を目指す取組もみられます。

国においても、文化財をまちづくりに生かしつつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会総がかりで取り組んでいくことのできる体制づくりを整備する必要から、平成 30 年に文化財保護法が改正され、市町村による文化財保存活用地域計画の策定等が制度化されました。

以上の背景をふまえ、本市では文化財の保存・継承、さらにはその活用に関するマスタープランと具体的なアクションプランを示す「富山市文化財保存活用地域計画」（以下、「本計画」という）を策定し、文化財を生かした魅力ある地域づくりを市民とともに目指します。

2 本計画の位置づけ

本計画は、文化財保護法に基づいた本市文化財の保存・活用に関する総合的な計画であり、策定にあたっては「富山県文化財保存活用大綱」や本市の上位計画である「第 2 次富山市総合計画」、「第 3 期富山市教育大綱」及び「第 3 期富山市教育振興基本計画」、その他本市の関連計画との整合性を図りました。

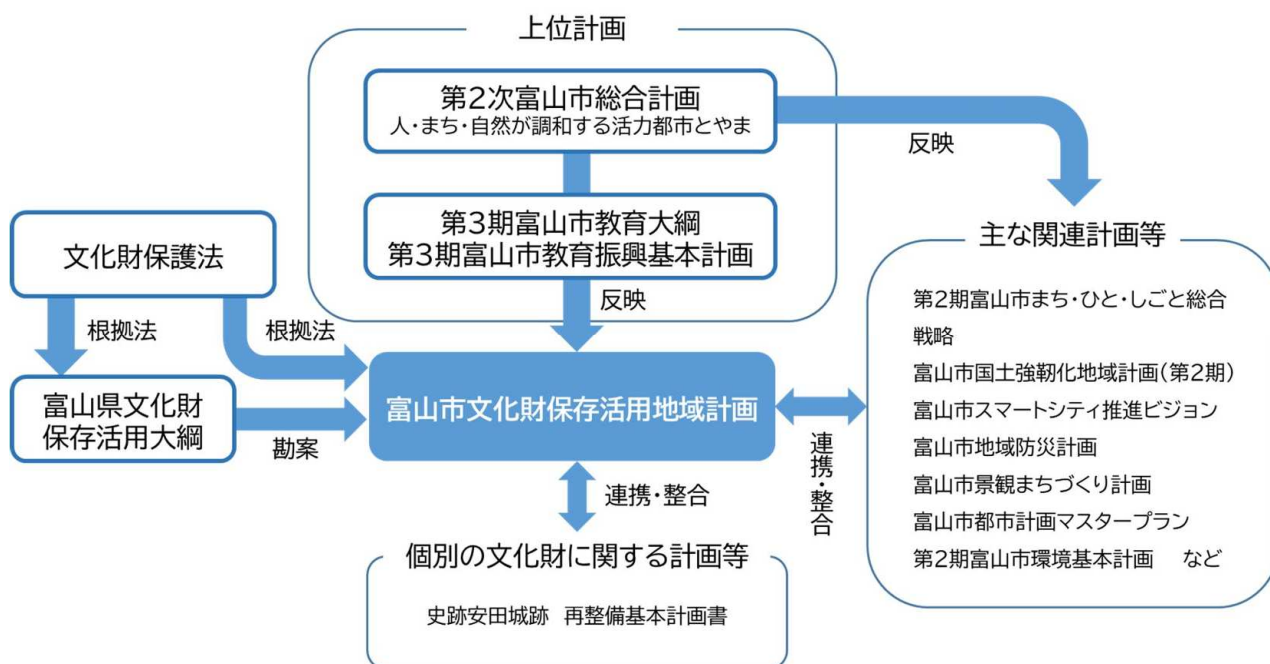


図 富山市文化財保存活用地域計画の位置づけ

(1) 富山県の関連計画

① 富山県文化財保存活用大綱（令和3年3月策定／計画期間定めず）

文化財保護法第183条の2規定に基づき策定された、富山県における文化財の保存・活用の基本的な方針や取組みの方向性を示す大綱です。

本大綱では、今後目指すべき将来像を「県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を発掘、再発見するとともに、さらに磨き上げ、次の世代へ継承する活動が活発に行われていること」とし、保存・活用の推進を図るための5つの基本方針を示しています。

また、県内の市町村が同じ方針の下に、文化財の保存・活用の取組みを促進するための共通の基盤となることも本大綱の目的とされています。

(2) 富山市の上位計画

① 第2次富山市総合計画（平成28年3月策定／計画期間：平成29年度～令和8年度）

この計画は、本市のまちづくりにおける長期的かつ基本的な方向を示した本市の最上位計画です。「安らぎ・誇り・希望・躍動」を基本理念とし、「人・まち・自然が調和する活力都市とやま」を目指すべき都市像として掲げています。

この都市像を実現するために、本計画では4つのまちづくりの目標を設定し、その下に14の政策及び51の施策を位置づけています。

また、本市の歴史文化や文化財にかかわる政策・施策及び施策の方向として、主に以下のものがあります。

まちづくりの目標Ⅰ すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】
政策１ すべて世代が学び活躍できるひとづくり
施策（４）生涯学習の充実
・施策の方向② 生涯学習拠点の充実（博物館・美術館の充実）

まちづくりの目標Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】
政策２ 観光・交流のまちづくり
施策（２）観光資源の創出・発信と受入体制の整備
・施策の方向① 地域資源の活用による新たな観光資源の創出 ほか
政策４ 歴史・文化・芸術のまちづくり
施策（１）伝統的文化・文化遺産の保全・活用
・施策の方向① 文化遺産等の保全・活用

まちづくりの目標Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】
政策２ 市民の誇りづくり
施策（２）シビックプライドの醸成
・施策の方向② ふるさと教育の推進

② 第３期富山市教育大綱（令和６年２月策定／計画期間：令和６年度～令和１０年度）

本大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１条の３第１項の規定に基づき策定された、本市教育の振興に関する総合的な施策の「基本的な方針」となるものです。

基本目標に「自立と公共の精神を重んじて教育の高揚を図り、新たな時代を拓く心豊かな市民を育む １ 志をかかげ、知性をみがき、実践力を高める ２ 我が国と郷土を愛し、自然に学び、芸術・文化に親しむ豊かな情操を養う ３ 健やかでたくましい心と体を備える」を掲げています。

本大綱において定められた基本的な方向のうち、本市の歴史文化や文化財にかかわるものとして、「生涯を通じた教育の充実と文化遺産等の保全活用」があります。

③ 第３期富山市教育振興基本計画

（令和６年２月策定／計画期間：令和６年度～令和１０年度）

この計画は、教育基本法第１７条第２項の規定に基づき策定された、本市の教育の振興のための施策に関する基本的な計画です。本市教育大綱でも掲げた基本理念のもとに、本市教育の

目指すべき方向を、4 のビジョン（基本的な方向）と 16 のアクション（基本施策）として体系化しています。

このうち、本市の歴史文化や文化財にかかわるものとして、基本的な方向 4 「生涯を通じた教育の充実と文化遺産等の保全・活用」のなかの、基本施策 2 「生涯学習活動拠点の充実」及び基本施策 3 「文化遺産等の保全・活用」があります。

（３） 富山市の関連計画

① 第２期富山市まち・ひと・しごと総合戦略

（令和２年３月策定・令和５年３月改訂／計画期間：令和２年度～令和６年度）

本総合戦略は、本市の地方創生の取組のさらなる深化を図り、少子・超高齢社会にあっても将来にわたり一定の人口を維持し、活力ある持続可能なまちづくりを目指すために策定されたものです。

基本目標及び施策のうち、本市の文化財にかかわるものとして、基本目標 1 「産業活力の向上により、安定した雇用を創出する～地方の中核を担う都市として躍動するまち～」及び基本目標 4 「持続可能な都市経営・まちづくりを推進する～公共交通を軸としたコンパクトなまち～」の施策「オープンデータの活用促進」において、「新たに観光地、文化財等の画像データの公開に向けて取り組む」ことが掲げられています。

② 富山市国土強靱化地域計画（第２期）

（令和４年３月策定／計画期間：令和４年度から概ね５年間）

この計画は、強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法第 13 条の規定に基づき策定された国土強靱化に関する指針です。

いかなる自然災害等が発生しようとも、最悪な事態に陥ることを避け、市民の生命や財産を守り、産業・経済活動をはじめとした都市活動を維持し、迅速な復旧復興が可能となる強靱で回復力のある安心・安全なまちを目指すべき将来像としています。

本市の文化財にかかわる推進方針として「貴重な文化財や自然環境の保全」が掲げられ、文化財建造物の耐震化等を進めることが示されています。

③ 富山市スマートシティ推進ビジョン

（令和４年 11 月策定／計画期間：令和４年度～令和 14 年度）

本市では、デジタル技術を活用し、従来取り組んできた「コンパクトなまちづくり」を“深化”させ、産学官民が連携して地域課題の解決を図るスマートシティ政策に取り組んでいます。

本ビジョンは、スマートシティ推進の観点から、すべての個別部門計画に対する総合的な指針となるものです。

本ビジョンでは、まちづくりの目標の一つに「地域の宝を未来へつなぐ地域づくり・人づくりのまち」を掲げ、そのなかで取組みの方向性の一つに「伝統や文化が大切に継承されている」ことを挙げています。

④ 富山市景観まちづくり計画（令和 5 年 4 月策定／計画期間定めず）

この計画は、景観法第 8 条の規定に基づく、本市の景観まちづくりの総合的指針です。

「豊かな自然や歴史文化を守り育む」を基本目標の一つとし、歴史的景観の形成に関する基本方針として「地域の歴史を今に伝える貴重な歴史的景観を守る」を掲げています。

本計画では、重点的に景観の形成を図る必要がある区域を「景観まちづくり推進区域」に指定しており、歴史的なまち並みが残る八尾地区が現在指定されています。また、北前船の廻船業で栄えた岩瀬地区も指定候補となっています。

⑤ 富山市地域防災計画（毎年改定）

この計画は、災害対策基本法第 42 条の規定に基づく、市及び防災関係機関等が行う各種防災活動の指針であり、防災対策事業の推進にあたっての基本となるものです。

①減災に向けた災害予防、②地域防災力の向上、③災害情報伝達体制の整備、④応急対策と避難環境の整備、⑤災害対策本部の機能強化の 5 点を基本方針としています。

文化財については、文化財防火デーの実施等による防災知識の普及啓発、文化財被災防止対策や応急対策等を記載しています。

⑥ 富山市都市マスタープラン

（平成 20 年 3 月策定、平成 31 年 3 月改定／平成 20 年度～令和 7 年度）

このマスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に定める「市町村の都市計画に関する基本的な方針」であり、都市の長期的なまちづくりの方針を総合的・体系的に示すものです。

本計画では、公園整備やまちづくりなどにおける歴史的資源の活用を掲げています。

⑦ 第 2 期富山市環境基本計画

（平成 29 年 3 月策定／計画期間：平成 29 年度～令和 8 年度）

この計画は、富山市環境基本条例第 11 条の規定に基づく、「富山市総合計画」における環境部門の総合的な計画です。

「環境から創る 活力と魅力あふれる都市 とやま」を基本目標としており、分野別目標 4「環境と人にやさしいコンパクトなまち」の施策の一つに「まちの景観・美観と歴史・文化の継承」を掲げています。

(4) 個別の文化財に関する計画

① 史跡安田城跡再整備基本計画書

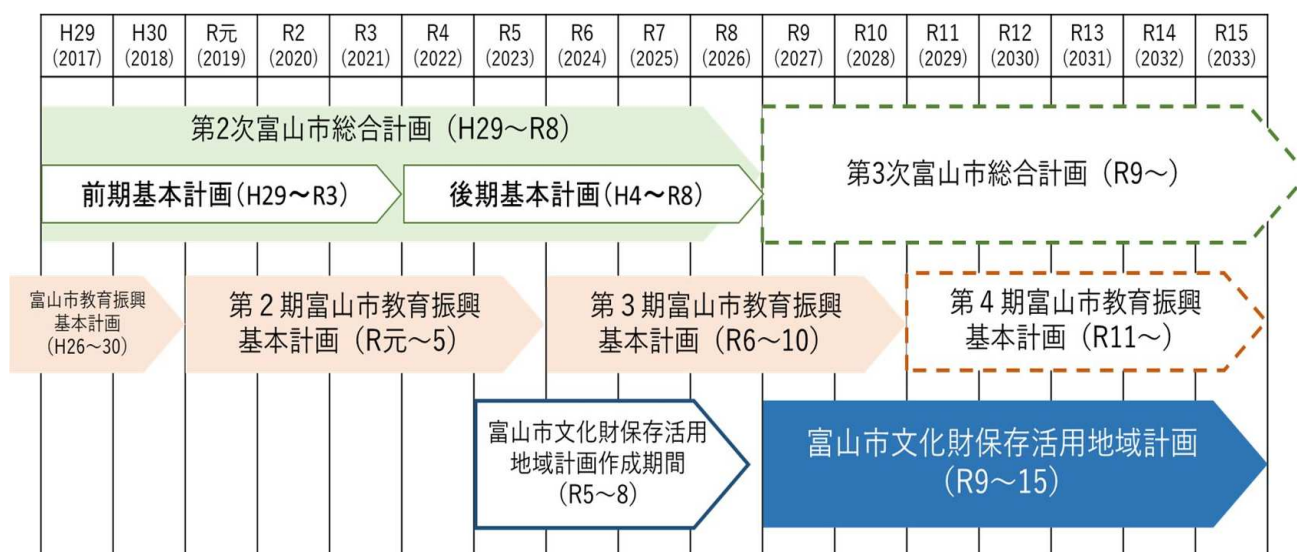
この計画は、富山市婦中町安田に所在する国指定史跡安田城跡の保存活用計画及び再整備基本計画です。

保存活用の大綱・基本方針として、史跡の本質的価値を尊重した保存管理、史跡の価値の保存との両立を図りながらも多様な役割を果たせるような活用、再整備事業の実施、運営体制の整備等を掲げています。

3 計画期間

本市の最上位計画となる富山市総合計画について、現在の「第 2 次富山市総合計画」の計画期間は平成 29 年度から令和 8 年度までとなっています。また、教育に関する分野別計画となる「富山市教育振興基本計画」はその第 3 期が令和 6 年度から令和 10 年度までとなっています。

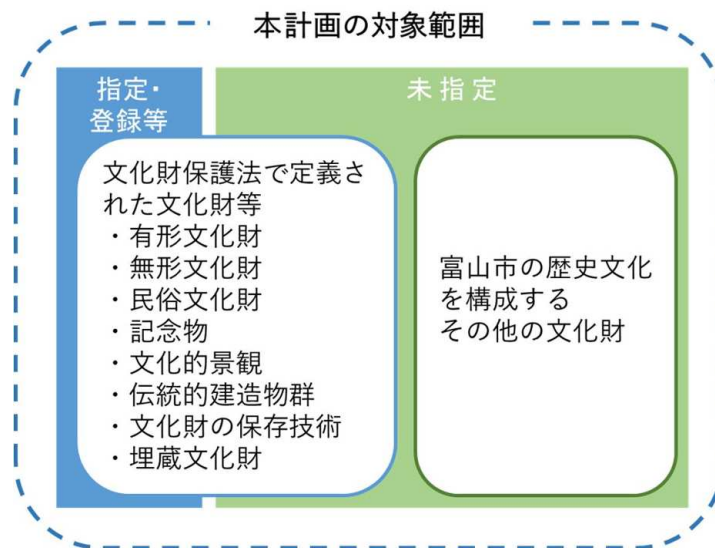
本計画は令和 8 年 12 月文化庁認定を目指し作成するものであり、計画期間は令和 9 年度から同 15 年度の 7 か年度とします。



4 本計画の対象となる文化財

従来「文化財」は、文化財保護法に定められた類型等によって定義づけられてきました。しかし、方言や食文化、伝承といった、上記類型に当てはまらないものもまた、地域の歴史文化※をかたちづけてきた大切な遺産と考えられ、これまでも国や自治体、研究機関等において調査・保存継承活動が行われてきました。

本計画では、従来刊行された自治体史や調査報告書等を整理し、どのような文化財に対し注目されてきたかを踏まえ、抽出する文化財を設定しました。



※歴史文化…地域に固有の風土の下、先人によって生み育まれ、時には変容しながら現代まで伝えられてきた知恵・経験・活動等の成果及びそれが存在する環境を総体的に把握した概念。地域の歴史や文化にまつわるコンテキスト。歴史文化の特徴は、地域らしさ、地域の特徴をあらわす。（文化庁作成パンフレット「地域総がかりでつくる文化財保存活用地域計画―歴史文化で魅力ある地域へ―」5ページより）

5 本計画策定の体制と経緯

（１） 策定体制

本計画策定にあたっては、文化財保護法第183条の3第3項にもとづき、富山市文化財調査審議会及び富山市文化財保存活用地域計画策定協議会より意見聴取を行いました。

【富山市文化財調査審議会】（令和 6 年 3 月現在）

	選出分野	専門	氏 名	役職等
	考古	史跡	高橋 浩二	富山大学教授
		考古	西井 龍儀	富山考古学会理事
会長職務代理	歴史	古代	鈴木 景二	富山大学教授
		中世	久保 尚文	大山歴史民俗研究会会長
		地域史	城岡 朋洋	富山近代史研究会会長 富山県〔立山博物館〕前館長
	民俗	有形民俗	安カ川 恵子	富山民俗の会幹事
		無形民俗	島添 貴美子	富山大学教授
	美術	美術	若松 基	富山県水墨美術館長
会長	建造物	建造物	上野 幸夫	職藝学院学院長
	自然史	植物	中田 政司	富山県立中央植物園長
		動物	布村 昇	富山県生物学会顧問
		地質・化石	清水 正之	元県立志貴野高等学校長

【富山市文化財保存活用地域計画策定協議会】（令和 6 年 3 月現在）

	区分	氏名	所属・役職等	専門分野
	商工団体	今川 清司	富山商工会議所産業振興部長	商工
議長	学識経験者	上野 幸夫	職藝学院学院長 市文化財調査審議会会長	伝統的建造物
	その他	菊川 祐介	富山市自治振興連絡協議会副会長	地域振興
	文化財所有者	齊藤 和雄	熊野神社稚児舞保存会会長	民俗芸能継承団体
	学識経験者	島添 貴美子	富山大学教授 市文化財調査審議会委員 富山県文化財保護審議会委員	無形民俗
	学識経験者	鈴木 景二	富山大学教授 市文化財調査審議会委員(会長職務代理) 富山県文化財保護審議会委員	歴史
	観光団体	関野 孝俊	富山市観光協会事務局長	観光
	行政(県)	辻 ゆかり	富山県教育委員会 生涯学習・文化財室長	文化財行政
	その他	中村 茂信	富山市公民館連絡協議会会長	地域振興
	学識経験者	藪谷 祐介	富山大学講師 市景観まちづくりアドバイザー	建築・まちづくり
事務局			教育委員会事務局 生涯学習課	

(2)策定までの経緯(略)

文化財リスト参照資料一覧

※富山市合併2005年4月

No.	タイトル	発行者など	出版年	時代					地区(旧市町村)						文化財類型									
				原始	古代	中世	近世	近・現代	富山市	大沢野町	大山町	八尾町	婦中町	山田村	細入村	有形	無形	民俗	記念物	文化的景観	伝統的建造物群	埋蔵文化財	文化財(国家指定)	生活文化
1	天然記念物緊急調査 第16巻 富山県	文化庁	1973																					
2	近代遺跡調査報告書 エネルギー産業	文化庁文化財部	2016																					
3	近代遺跡調査報告書 軽工業 第2分冊	文化庁文化財部	2015																					
4	近代の庭園・公園等に関する調査研究報告書	文化庁文化財部記念課	2012																					
5	採掘・製造・流通・往来及び居住に関する文化的景観の保護に関する調査研究(報告)	文化庁文化財部	2010																					
6	平成28年度 伝統的生活文化実態調査事業報告書	文化庁文化財部伝統文化課	2017																					
7	農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究(報告)	文化庁文化財部記念物課	2003																					
8	名勝に関する総合調査	文化庁文化財部記念物課	2013																					
9	富山県の民謡	北日本新聞社	1979																					
10	富山県の曳山	富山県教育委員会	1976																					
11	富山県民俗分布図	富山県教育委員会	1977																					
12	富山県の獅子舞	富山県教育委員会	1979																					
13	富山県の民家(1970)	富山県教育委員会	1970																					
14	富山県の民家(1980)	富山県教育委員会	1980																					
15	富山県歴史の道調査報告書 北陸街道	富山県教育委員会	1980																					
16	富山県歴史の道調査報告書 飛騨街道その1	富山県教育委員会	1979																					
17	富山県歴史の道調査報告書 氷見・能登道	富山県教育委員会	1981																					
18	富山県歴史の道調査報告書 五箇山道	富山県教育委員会	1981																					
19	富山県歴史の道調査報告書 飛騨街道その2 五箇山道	富山県教育委員会	1981																					
20	富山県歴史の道調査報告書 立山街道	富山県教育委員会	1981																					
21	富山県の近世社寺建築	富山県教育委員会	1981																					
22	富山県民謡緊急調査報告書	富山県教育委員会	1985																					
23	富山県の諸職	富山県教育委員会	1989																					
24	富山県の民具	富山県教育委員会	1992																					
25	富山県の民俗芸能	富山県教育委員会	1992																					
26	富山県の近代和風建築	富山県教育委員会	1994																					
27	富山県の近代化遺産	富山県教育委員会	1996																					
28	富山県の地質鉱物	富山県教育委員会	1996																					
29	富山県の地質鉱物分布図	富山県教育委員会	1996																					
30	富山県恐竜足跡化石調査報告書(増補版)	富山県恐竜足跡化石協議会	2000																					
31	富山県恐竜化石試掘調査報告書	富山県恐竜足跡化石調査団	2002																					
32	富山県の祭り・行事	富山県教育委員会	2002																					
33	富山の土蔵	富山県教育委員会	2003																					
34	遺跡が語る富山の歴史	富山県教育委員会	1991																					
35	富山県中世城館遺跡総合調査報告書	富山県埋蔵文化財センター	2006																					
36	立山・黒部山岳遺跡調査報告書	富山県埋蔵文化財センター	2016																					
37	とやまの土蔵(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会	2005																					
38	とやまの獅子舞(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会文化財課	2006																					
39	とやまの祭り(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2007																					
40	とやまの年中行事(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2008																					
41	とやまのお城(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2009																					
42	とやまの歴史的まちなみ(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2011																					
43	とやまの名勝(とやま文化財百選シリーズ)	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2012																					
44	富山県の築山・曳山・行燈行事	富山県教育委員会文化財課	2005																					
45	富山県の獅子舞芸能と祭礼	富山県教育委員会文化財課	2006																					
46	富山県の祭礼行事	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2007																					
47	富山県の歳時	富山県の年中行事活性化マスタープラン研究委員会	2008																					
48	越中万葉歌碑まっぴ	富山県教育委員会生涯学習・文化財室	2010																					
49	とやまの曳山	とやまの文化遺産魅力発信事業実行委員会	2018																					
50	富山県方言収集緊急調査																							

文化財リスト一部

ID	種別	区分	指定	文化財名	年代	時代	所在地・住所(明確なもの)	所在地備考	所有者又は管理者	地区	文化財備考	資料	資料ページ
2931	記念物	15. 遺跡(史跡)		富山藩校広徳館跡	1773(安永2)	4					1773(安永2)、6代藩	63	59
2932	有形文化財	1. 建造物		千歳御殿の門	1848(嘉永元)	4					1848(嘉永元)、10代	63	60
2933	有形文化財	11. 石造物		千歳桜の碑石	1848(嘉永元)	4					1848(嘉永元)、10代	63	60
2934	有形文化財	5. 書跡		前田利保筆和歌					富山市郷土博物館蔵			63	60
2935	有形文化財	2. 絵画		「本草通串」及び「本草通串証図」	1848～185	4			富山県立図書館所蔵		1848～1853(嘉永年	63	61
2936	有形文化財	2. 絵画		前田利保能舞姿の図							木村立獄筆。木村立獄(	63	61
2937	有形文化財	1. 建造物		家老富田兵部邸の長屋門								63	61
2938	有形文化財	1. 建造物		家老山田嘉膳邸の門							山田嘉膳は1864(元治	63	62
2939	有形文化財	2. 絵画		島山物語絵巻							木村立獄筆	63	62
2940	有形文化財	11. 石造物		山田嘉膳の墓								63	62
2941	記念物	15. 遺跡(史跡)		一里塚跡	1604(慶長9	4					1604(慶長9)、江戸幕	63	63
2942	有形文化財	11. 石造物		『右根塚道、左立山道』と刻む地藏尊像								63	63
2943	有形文化財	11. 石造物		『右立山道』と刻む地藏尊像	1818(文政元	4						63	63
2944	有形文化財	11. 石造物		『東方飯野新庄道、西方岩瀬道』と刻む地藏尊像	1853(嘉永6	4						63	63
2945	有形文化財	11. 石造物		『左大塚道、右中沖道』と刻む阿弥陀・観音像	1820(文政3	4					昭和3年頃現在地に移	63	64
2946	有形文化財	11. 石造物		『右小杉、左とやまちか道』と刻む地藏尊像								63	64
2947	記念物	15. 遺跡(史跡)		舟橋(船橋)							富山の名所として「越中	63	64
2948	有形文化財	11. 石造物		木町の万雲塔	1746(延享3	4					もとは旧舟橋の渡り口	63	65
2949	有形文化財	11. 石造物		供養塔	1848～185	4						63	66
2950	有形文化財	11. 石造物		熊野川の筏橋碑	1818(文政元	4					1818(文政元)の建立	63	66
2951	有形文化財	11. 石造物		「右八尾、左高山道」と記された道標							木曾義仲の家臣今井四	63	66
2952	記念物	15. 遺跡(史跡)		任海の御蔵跡							富山藩の米蔵。現在(は	63	66
2953	民俗文化財	14. 無形民俗文化財		水橋の渡しと水神社「橋まつり」	1869(明治2	4					江戸時代、水橋川(現日	15/55/63	77/292～293/66
2955	有形文化財	1. 建造物		華明橋							明治以降、桜木町が華	63	67
2956	有形文化財	1. 建造物		塩倉橋							かつてここに富山藩の	63	67
2957	有形文化財	1. 建造物		七十二峰橋	1954(昭和2	6					1954(昭和29)の富山	63	67
2958	有形文化財	1. 建造物		安住橋							富山城の別名「安住城」	63	67
2959	有形文化財	1. 建造物		松川橋							土堤の上に松が植えら	63	67
2960	有形文化財	1. 建造物		雪見橋							江戸時代の文人・南宋	55/63	607～608/67
2961	有形文化財	1. 建造物		久右衛門橋							元禄の頃(1690年代)	63	67
2962	有形文化財	11. 石造物		孝子久右衛門の碑								63	68
2963	記念物	15. 遺跡(史跡)		旧常願寺川の渡し場跡							記念碑は1967(昭和4	63	68
2964	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		神通川								63	69
2965	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		常願寺川								63	69
2966	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		いたち川								63	69
2967	有形文化財	11. 石造物		いたち川沿いの地藏尊							水害や水の事故で亡く	63	69
2968	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		白岩川								63	70
2969	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		松川	1901(明治3	5					1901(明治34)に神通	63	70
2970	有形文化財	3. 彫刻		松川ベリ彫刻公園の彫刻							松川沿いには数多くの	63	70
2971	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		富岸運河(富岩(ふがん)運河?)	1928(昭和3	5						63	70
2972	記念物	17. 動物、植物、地質鉱物(天然記念物)		大岩	1858(安政5	4					1858(安政5)2月26	63	70
2973	有形文化財	2. 絵画		岩瀬萩浦諏訪神社の船絵馬	1819(文政2	4					1819(文政2)年4月の	63	71
2974	有形文化財	1. 建造物		金刀比羅社	1820(文政3)	4						63	72
2975	有形文化財	11. 石造物		金刀比羅社の常夜燈	1865(慶応元	4					金刀比羅社より北へ50	63	72
2976	記念物	15. 遺跡(史跡)		御蔵跡								63	72
2977	記念物	15. 遺跡(史跡)		東岩瀬御旅屋跡(御旅屋井戸)								63	72
2978	民俗文化財	13. 有形民俗文化財		けんか山車							1658(万治元)、洪水	63	73
2979	民俗文化財	14. 無形民俗文化財		民謡「岩瀬めでた節」(岩瀬まだら)							東岩瀬の船方衆の間で	63	74
2980	民俗文化財	14. 無形民俗文化財		「船方講」と「ギョウギハン(祇園祭)」							漁師の信仰に関わる「船	63	74
2981	有形文化財	2. 絵画		北前船の絵馬							八重津の港町として栄	63	75
2982	有形文化財	11. 石造物		梅野彦八碑	1806(文化3	4						63	75
2983	民俗文化財	14. 無形民俗文化財		浦安の舞								63	75～76
2984	有形文化財	2. 絵画		水舞神社の絵馬	1801～180	4			水舞神社所蔵			63	76
2985	民俗文化財	13. 有形民俗文化財		水舞神社の神輿					水舞神社所蔵		水舞神社は古くから華	63	76